【資料２】

主な国際スポーツ大会における最近の施設スペック

フィギュアスケート（2019年世界選手権実績）

・収容人数　　　約18,000人

・フロアサイズ　　　約7,100㎡

バスケットボール（ワールドカップ2019(男)会場実績）

・収容人数　　　約15,000人(※)

・フロアサイズ　　　約2,000㎡

バレーボール（ワールドカップ2019会場実績）

・収容人数　　　約15,000人(※)

・フロアサイズ　　　約3,500㎡

柔道（2019年世界選手権実績）

・収容人数　　　約14,400人

・フロアサイズ　　 約2,500㎡

バドミントン（2019年世界選手権実績）

・収容人数　　　約12,400人

・フロアサイズ　　　約2,800㎡

空手（2018年世界選手権実績）

・収容人数　　　 約8,000人(※)

・フロアサイズ　　　約4,500㎡

※各競技ガイドラインで設定された人数であり、実際の収容人数と異なる場合がある。